

摂食障害のコラボレーションケア 講演会

モーズレイモデルによる

当事者と家族を支える摂食障害コラボレーション・ケア

日時：2017年9月5日（火）18:00 - 21:00 開場：17:30

講演内容

第1部 18:00 - 18:25

「京都での摂食障害者家族支援 ～きょうと摂食障害家族教室とらくの会（家族会）～」

講師： NPO 法人 SEED きょうと 水原 祐起 先生

第2部 18:25 - 21:00

「家族の支援スキルを高める摂食障害のコラボレーション・ケア」

講師： ジャネット・トレジャー 教授

キングス・カレッジロンドン 精神医学研究所 摂食障害ユニット

*逐語通訳有り

対象者：摂食障害の支援、治療に関心のある医療従事者や研修生（医師、臨床心理士、栄養士、など）

定員：80名（先着順）

申し込み締め切り：2017年8月11日（金）

参加料金：医師 5000円 コメディカル 3000円

会場：国際医療福祉大学大学院東京青山キャンパス 5階ホール（会場案内図別紙をご参照ください）

申し込み方法：申し込み用紙を代表者の方から、メール宛にお申し込み下さい
<お問合せ> Janet Treasure 講演会事務局

メールアドレス：janetiuhw@gmail.com（月）（火）（水）

担当 中里道子 国際医療福祉大学医学部精神医学 主任教授/

千葉大学大学院医学研究院精神医学 特任教授

後藤恵 翠会ヘルスケアグループ精神医学研究所 副所長

(講師紹介) ジャネット・トレジャー教授 (prof. Janet Treasure)



(略歴) ロンドン大学セント・トーマス病院医学校卒業、ロンドン大学にて医学博士取得。サウスロンドン・モーズレイ NHS トラスト・コンサルタント精神科医、サウスロンドン・モーズレイ NHS トラスト摂食障害ユニット最高責任者、ロンドン大学精神医学教授を経て、現職。35年以上にわたり、摂食障害の分野における診療、研究に従事し、現在は摂食障害の幅広い分野での研究、特に援助者に対する治療プログラムの開発、摂食障害の病因に関する国際的な家族研究などに従事している。摂食障害の家族の支援スキルを高める、動機づけ面接や認知行動療法を取り入れたエビデンス・ベーストのコラボレーション・ケアの研究、開発、実践に長年にわたり寄与し、英国モーズレイ病院摂食障害ユニットから発信、世界各国に普及している。英国の家族と当事者、専門家の摂食障害の共同支援団体 (BEAT) にも多大に貢献し、患者、支援者、専門家のコラボレーション共同体による回復への支援を幅広く実践している。

水原 祐起 先生 (dr. Yuki Mizuhara)

(略歴) 京都府立医科大学卒業。京都第一赤十字病院研修医、京都府立医科大学精神科・心療内科の専攻医、助教などを経て、現在は京都府社会福祉事業団こども発達支援センター精神科医師。2014年5月から11月まで、ロンドン・モーズレイ NHS トラスト摂食障害ユニットに留学。また2011年3月に京都で摂食障害者とその家族のための支援団体 (現 NPO 法人 SEED きょうと) を立ち上げ、現在同法人理事。